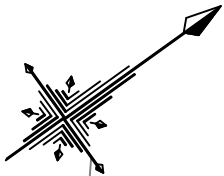
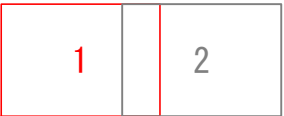


計画平面図(1)

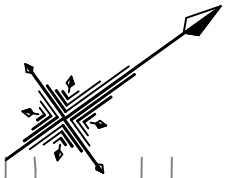
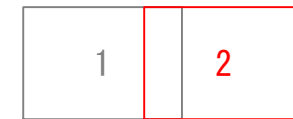
S=1:500



令和7年度	
工 事 名	市道吉原高坂線消雪配管 (市I)更新工事(3工区)
路 線 名	市道吉原高坂線
箇 所	能美市福島町 地内
図 名	計画平面図(1)
縮 尺	S=1:500
図 面 番 号	1 / 10
能 美 市	

## 計画平面図(2)

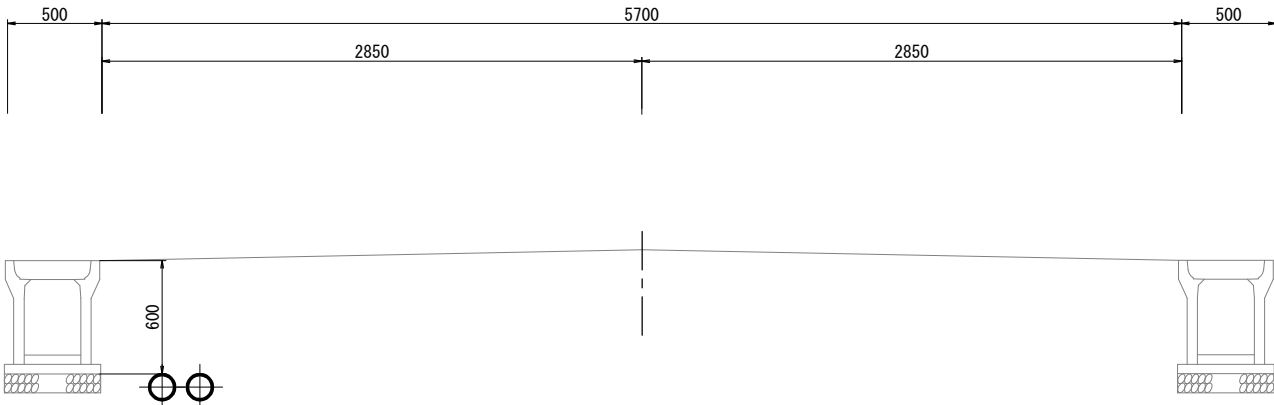
S=1:500



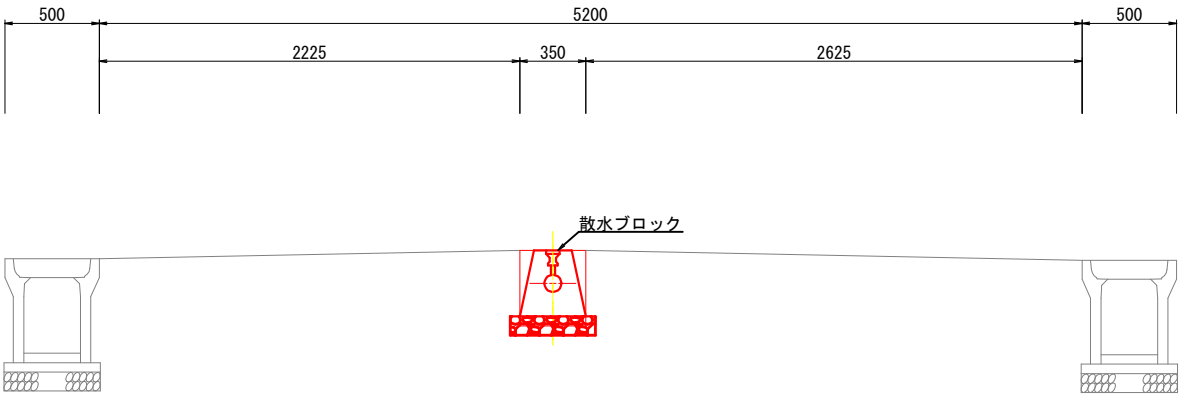
標準断面図

S=1:20

A-A断面

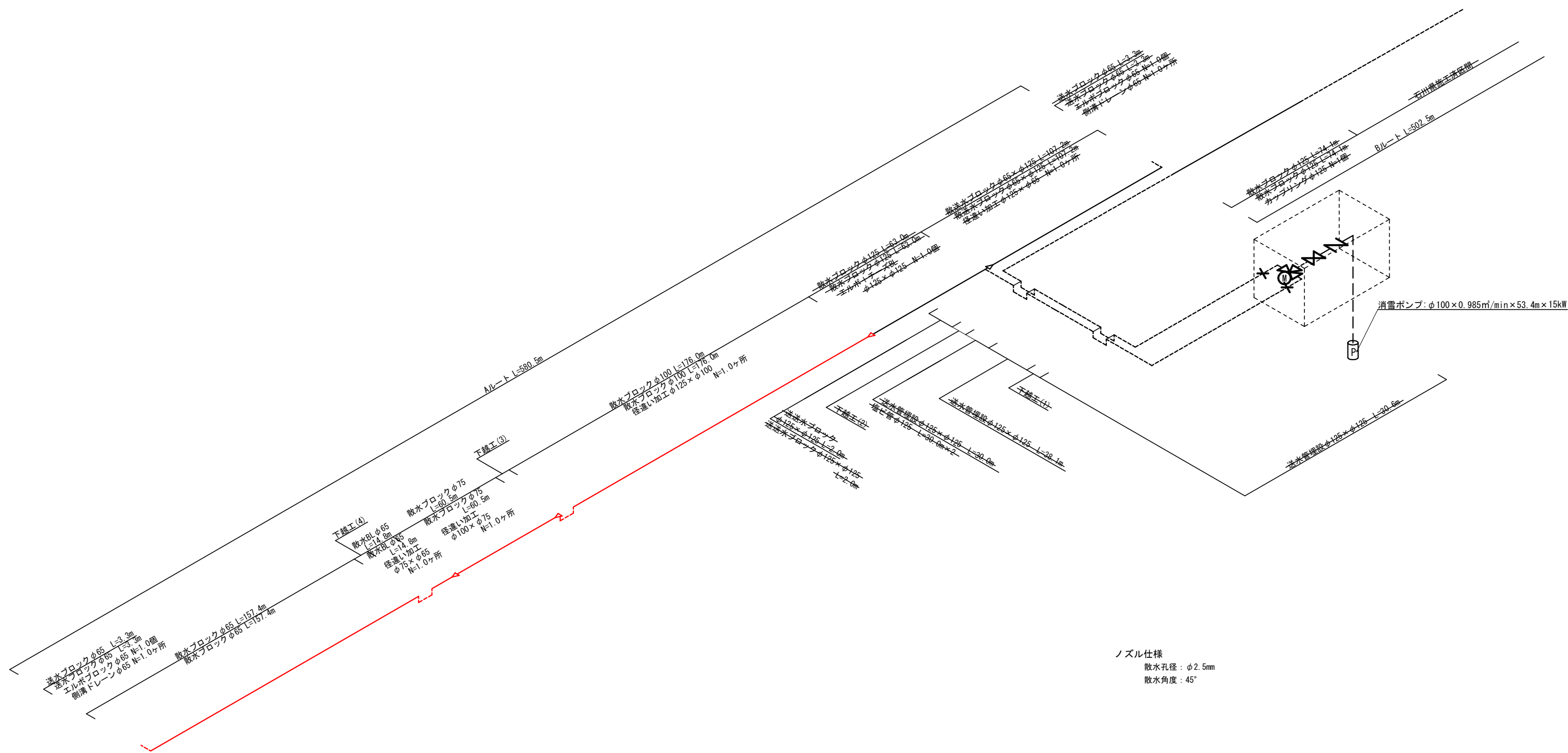


B-B断面



令和7年度	
工事名	市道吉原高坂線消雪配管 (市1)更新工事(3工区)
路線名	市道吉原高坂線
箇所	能美市福島町 地内
図名	標準断面図
縮尺	S=1:20
図面番号	3 / 10
能美市	

配管系統図



ノズル仕様  
散水孔径：φ2.5mm  
散水角度：45°

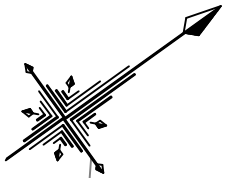
令和7年度	
工事名	市道吉原高坂線消雪管 (市1)更新工事(3工区)
路線名	市道吉原高坂線
箇所	能美市福島町 地内
図名	配管系統図
縮尺	S=1:free
図面番号	4 / 10
能美市	

土工平面図(1)

S=1:500

1

2

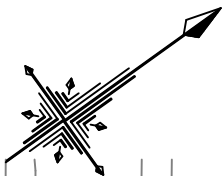


令和 7 年 度	
工 事 名	市道吉原高坂線消雪配管 (市1)更新工事(3工区)
路 線 名	市道吉原高坂線
箇 所	能美市福島町 地内
図 名	土工平面図(1)
縮 尺	S=1:500
図面番号	5 / 10
能 美 市	



土工平面図(2)

S=1:500



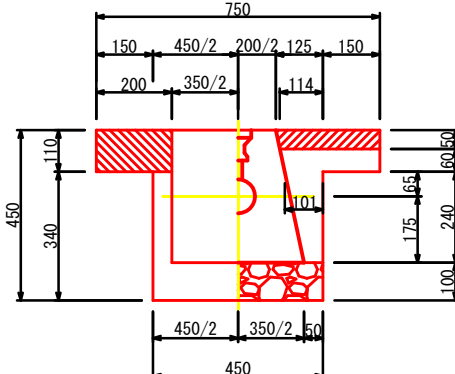
令和7年度	
工事名	市道吉原高坂線消雪配管 (市1)更新工事(3工区)
路線名	市道吉原高坂線
箇所	能美市福島町 地内
図名	土工平面図(2)
縮尺	S=1:500
図面番号	6 / 10
能 美 市	

### 配管土工断面図(1)

土工断面-A

S=1 : 10

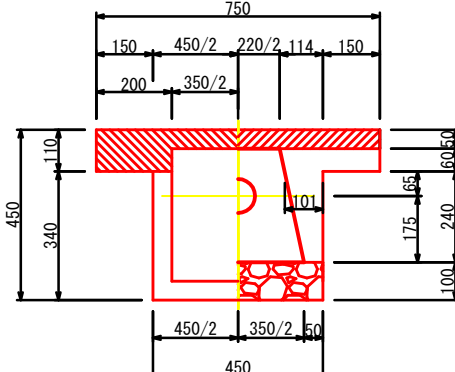
掘削 埋戻し



### 土工断面-1

S=1:10

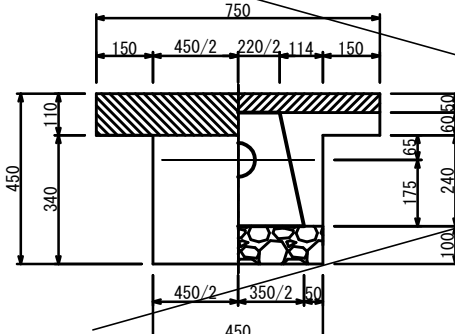
掘削 埋戻し



土工断面-(

S=1:10

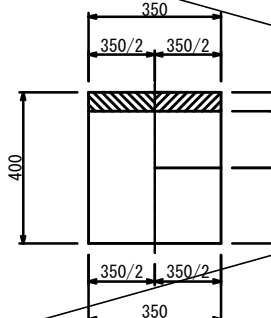
掘 削 埋 戾



土工断面-[

S=1:10

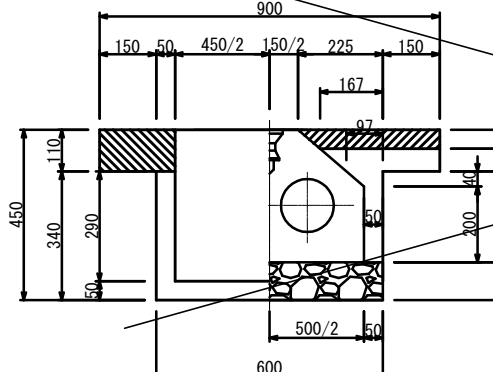
掘 削 埋戾



土工断面-1

 $S=1:10$ 

掘 削 埋 戾



送水ブロック(φ65~φ125) 数量表

0m当り

名 称	規 格	計 算 式	数 量	摘 要
鋪裝版切斷工	As t≤15cm	11.0×2	22.0 m	
鋪裝版破碎工	As t=5cm	0.35×11.0	3.85 m <sup>2</sup>	
As運搬・投棄	As殼	3.85×0.05	0.19 m <sup>3</sup>	
Co運搬・投棄	鉄筋Co	0.35×0.35×11.0	1.35 m <sup>3</sup>	
鋪裝復旧工	密粒度As20φ t= 5cm	0.35×11.0	3.85 m <sup>2</sup>	
上層路盤工	粒調碎石M-40 t=15cm	0.35×11.0	3.85 m <sup>2</sup>	
下層路盤工	再生碎石RC-40 t=20cm	0.35×11.0	3.85 m <sup>3</sup>	

散送水ブロック(φ125×φ125) 数量

1.0m当り

名 称	規 格	計 算 式	数 量	摘 要
鋪裝版切断工	As t $\leq$ 15cm	11.0 $\times$ 2	22.0 m	
鋪裝版破碎工	As t=11cm	0.20 $\times$ 2 $\times$ 11.0	4.40 m <sup>2</sup>	
As運搬・投棄	As殻	4.40 $\times$ 0.11	0.48 m <sup>3</sup>	
Co運搬・投棄	鉄筋Co	0.45 $\times$ 0.40 $\times$ 11.0	1.98 m <sup>3</sup>	
床 掘		(0.66 $\times$ 0.34-0.45 $\times$ 0.29) $\times$ 11.0	0.81 m <sup>3</sup>	
残土処理			0.81 m <sup>3</sup>	
間 詰 材	空練モルタル 1:3	((0.317+0.247) $\times$ 1/2 $\times$ 0.06+(0.097+0.05) $\times$ 1/2 $\times$ 0.04+0.05 $\times$ 0.2) $\times$ 2 $\times$ 11.0	0.66 m <sup>3</sup>	
基 礎 材	再生砕石RC-40 t=10cm	0.60 $\times$ 11.0	6.60 m <sup>2</sup>	
鋪裝復旧工	密粒度As20F t= 5cm	(0.375+0.317) $\times$ 1/2 $\times$ 2 $\times$ 11.0	7.61 m <sup>2</sup>	

### 散水ブロック(φ65~φ125) 数量表

11.0m当量

名 称	規 格	計 算 式	数 量	摘 要
舗装版切断工	As t≤15cm	11.0×2	22.0 m	
舗装版破砕工	As t=11cm	0.20×2×11.0	4.40 m <sup>2</sup>	
As運搬・投棄	As殻	4.40×0.11	0.48 m <sup>3</sup>	
Co運搬・投棄	鉄筋Co	0.35×0.35×11.0	1.35 m <sup>3</sup>	
床 掘		(0.45×0.34-0.35×0.24)×11.0	0.76 m <sup>3</sup>	
残 土 処 理			0.76 m <sup>3</sup>	
間 詰 材	空練モルタル 1:3	(0.05+0.114)×1/2×0.30+0.15×0.06)×2×11.0	0.74 m <sup>3</sup>	
基 礎 材	再生砕石RC-40 t=10cm	0.45×11.0	4.95 m <sup>2</sup>	
舗装復旧工	密粒度As20F t=5cm	(0.275+0.264)×1/2×2×11.0	5.93 m <sup>2</sup>	

### 送水ブロック(φ65~φ125) 数量表

11.0m当以

名 称	規 格	計 算 式	数 量	摘 要
舗装版切断工	As t≤15cm	11.0×2	22.0 m	
舗装版破砕工	As t=11cm	$(0.75 \times 0.05 + 0.20 \times 0.06 \times 2) \div 0.11 \times 11.0$	6.15 m <sup>2</sup>	
As運搬・投棄	As殻	6.15×0.11	0.68 m <sup>3</sup>	
Co運搬・投棄	鉄筋Co	0.35×0.35×11.0	1.35 m <sup>3</sup>	
床掘		$(0.45 \times 0.34 - 0.35 \times 0.24) \times 11.0$	0.76 m <sup>3</sup>	
残土処理			0.76 m <sup>3</sup>	
間詰材	空練モルタル 1:3	$((0.05 + 0.114) \times 1/2 \times 0.30 + 0.15 \times 0.06) \times 2 \times 11.0$	0.74 m <sup>3</sup>	
基礎材	再生砕石RC-40 t=10cm	0.45×11.0	4.95 m <sup>2</sup>	
舗装復旧工	密粒度As20F t= 5cm	0.75×11.0	8.25 m <sup>2</sup>	

### 送水ブロック(φ65~φ125) 数量表

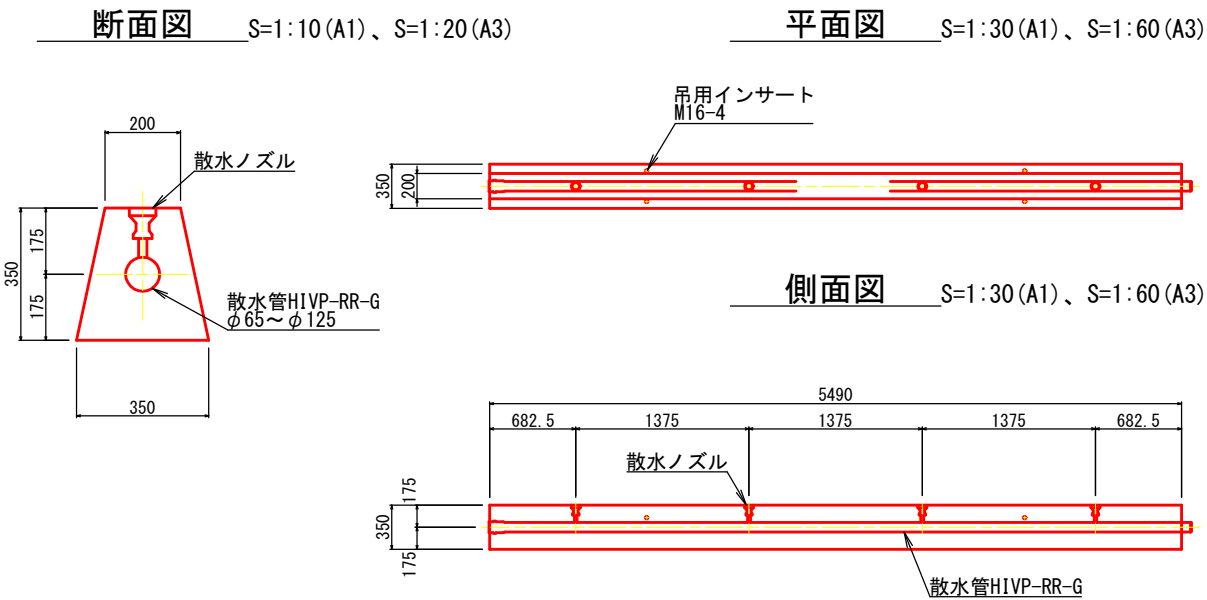
11.0m当以

名 称	規 格	計 算 式	数 量	摘 要
舗装版切断工	As t≤15cm	11.0×2	22.0 m	
舗装版破砕工	As t=11cm	0.75×11.0	8.25 m <sup>2</sup>	
As運搬・投棄	As殻	8.25×0.11	0.91 m <sup>3</sup>	
床 掘		0.45×0.34×11.0	1.68 m <sup>3</sup>	
残 土 処 理			1.68 m <sup>3</sup>	
間 詰 材	空練モルタル 1:3	$((0.05+0.114) \times 1/2 + 0.30+0.15 \times 0.06) \times 2 \times 11.0$	0.74 m <sup>3</sup>	
基 礎 材	再生砕石RC-40 t=10cm	0.45×11.0	4.95 m <sup>2</sup>	
舗装復旧工	密粒度As20F t= 5cm	0.75×11.0	8.25 m <sup>2</sup>	

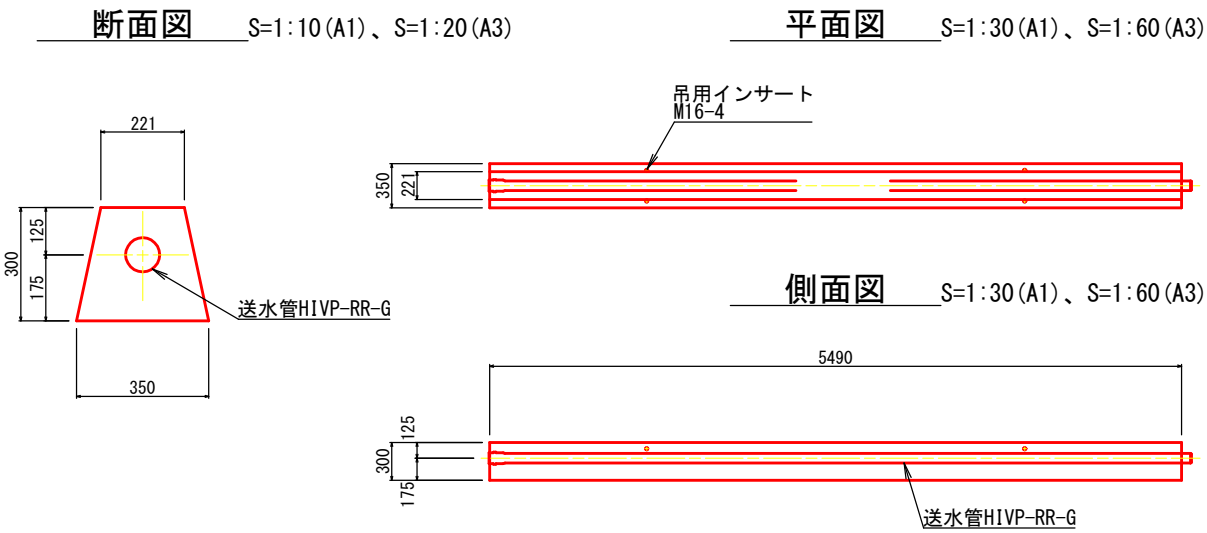
令和 7 年 度	
工 事 名	市道吉原高坂線消雪配管 (市1)更新工事(3区区)
路 線 名	市道吉原高坂線
箇 所	能美市福島町 地内
図 名	配管土工断面図(1)
縮 尺	S=1:10
図 面 番 号	7 / 10
能 美 市	

# 消雪ブロック構造図

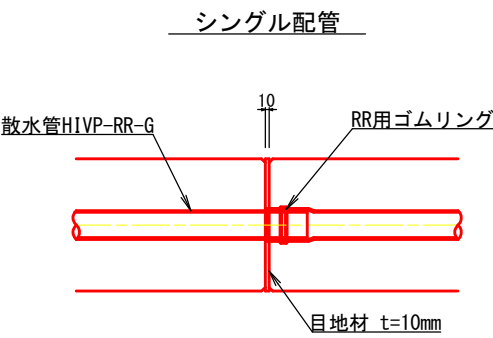
## 散水ブロック (シングル) φ65～φ125



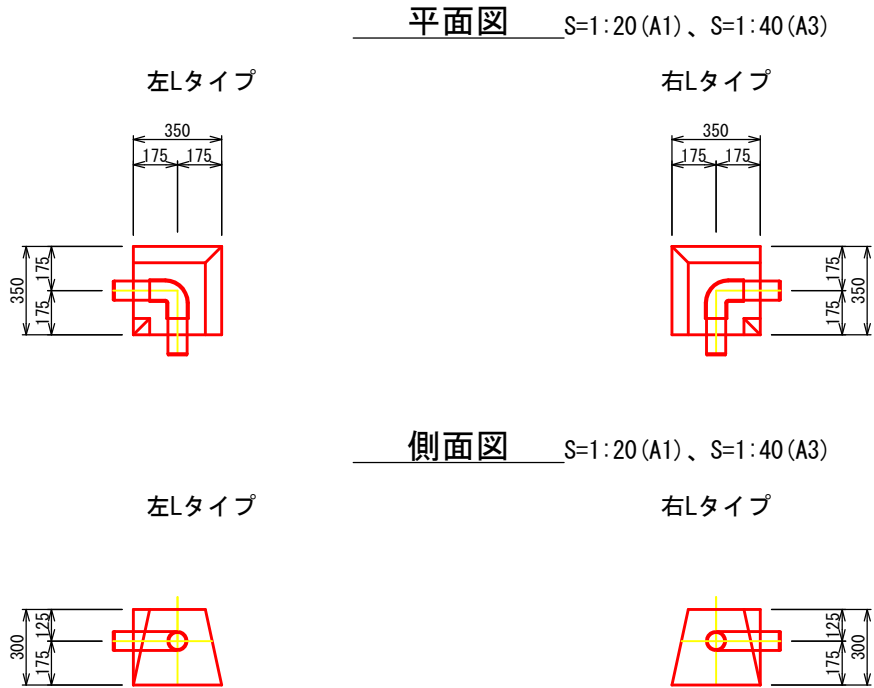
## 送水ブロック (シングル) φ65～φ125



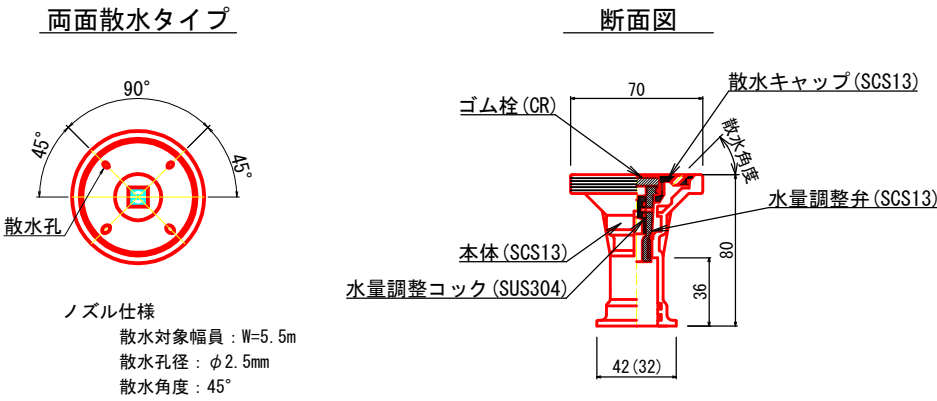
## ブロック継手部 S=1:10 (A1)、S=1:20 (A3)



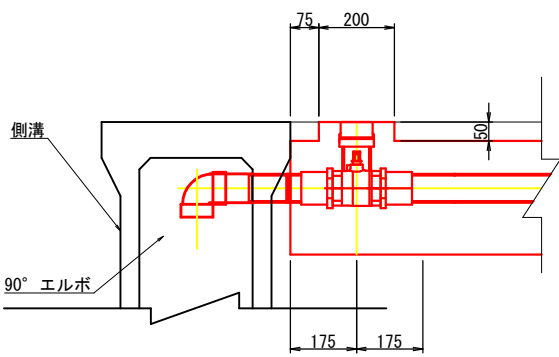
## エルボブロック (シングル) φ65～φ125



## 散水ノズル (参考図) S=1:2 (A1)、S=1:4 (A3)



## 側溝ドレーン



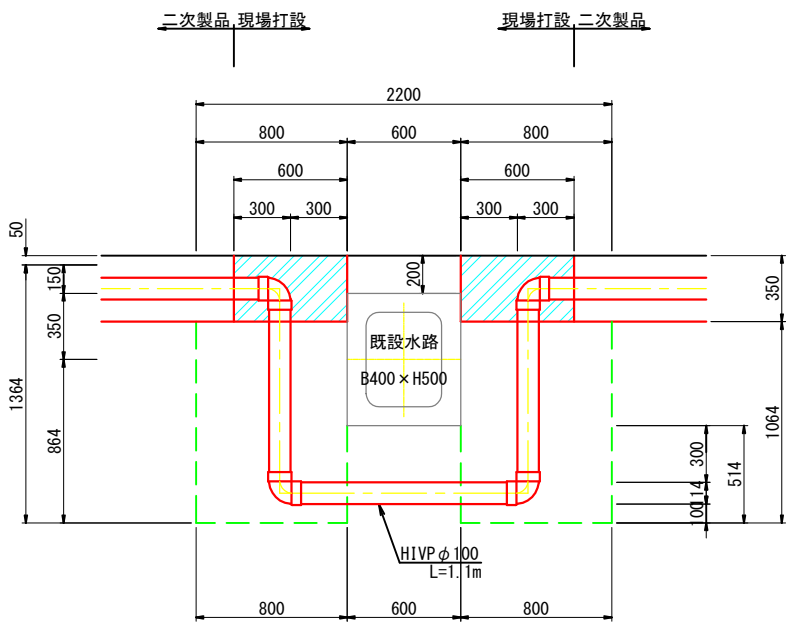
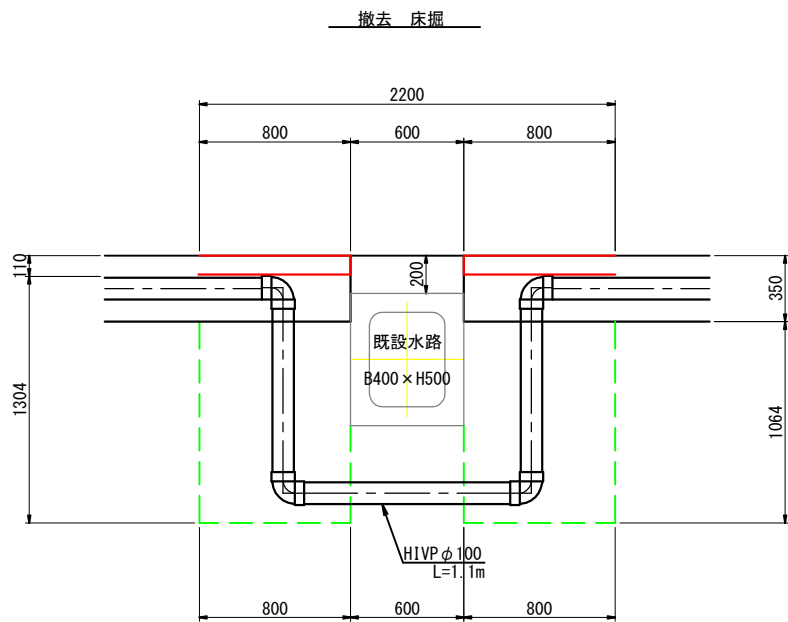
材料表		10箇所当たり	
名称	規格	単位	数量
ドレーン	消雪ブロック内蔵	個	10
バルブ内蔵	65A	個	10
塩ビ管	φ65 L=0.2m	m	2.0
エルボ	塩ビ φ65x90°	個	10

令和7年度	
工事名	市道吉原高坂線消雪配管 (市1)更新工事(2工区)
路線名	市道吉原高坂線
箇所	能美市福島町 地内
図名	消雪ブロック構造図
縮尺	S=図示
図面番号	8 / 10
能美市	

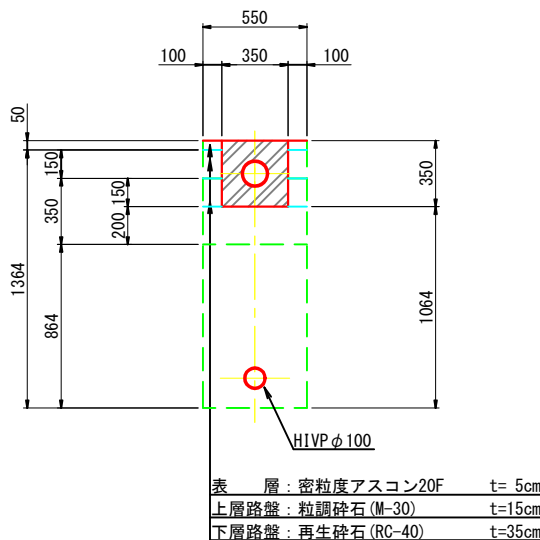


下越工(3)詳細図  
S=1:20

側面図  
S=1:20

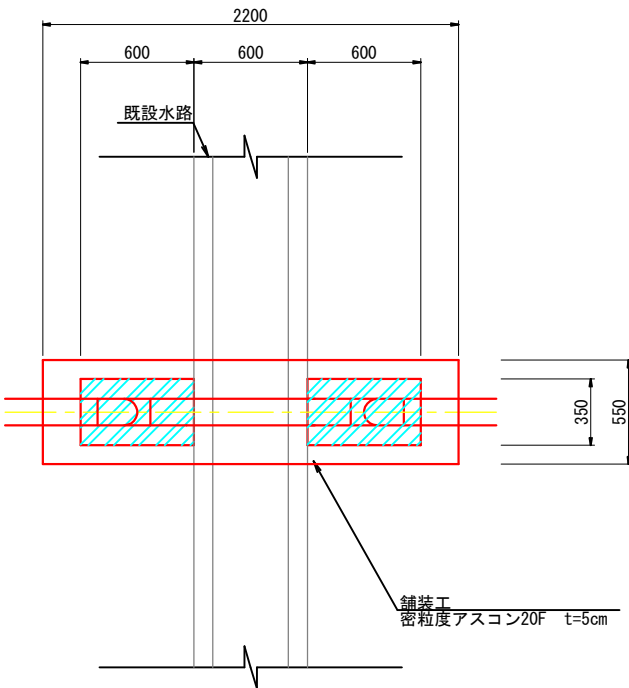


断面図

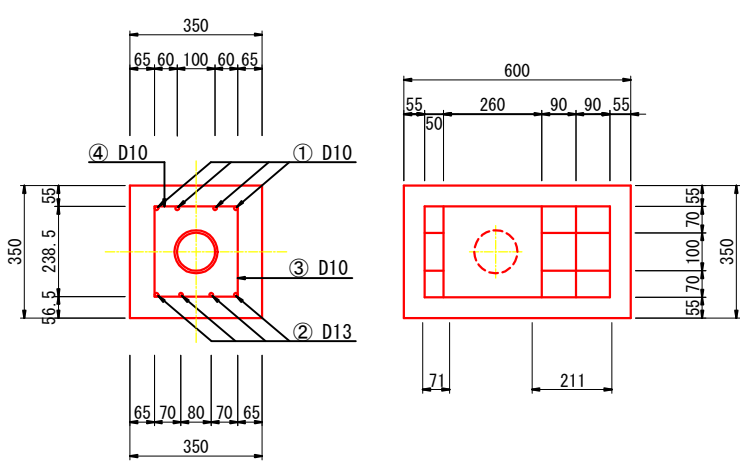


材料表			一箇所当り
名称	規格	計算	数量
90° エルボ	φ100		4 個
耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管	φ100	0.9 x 2 + 1.1	2.9 m

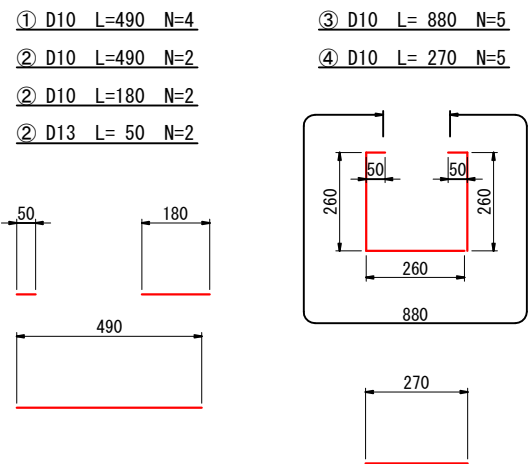
平面図  
S=1:20



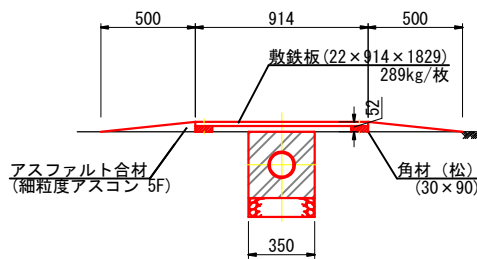
配筋図  
S=1:10



加工図  
S=1:10



覆工板工  
S=1:10



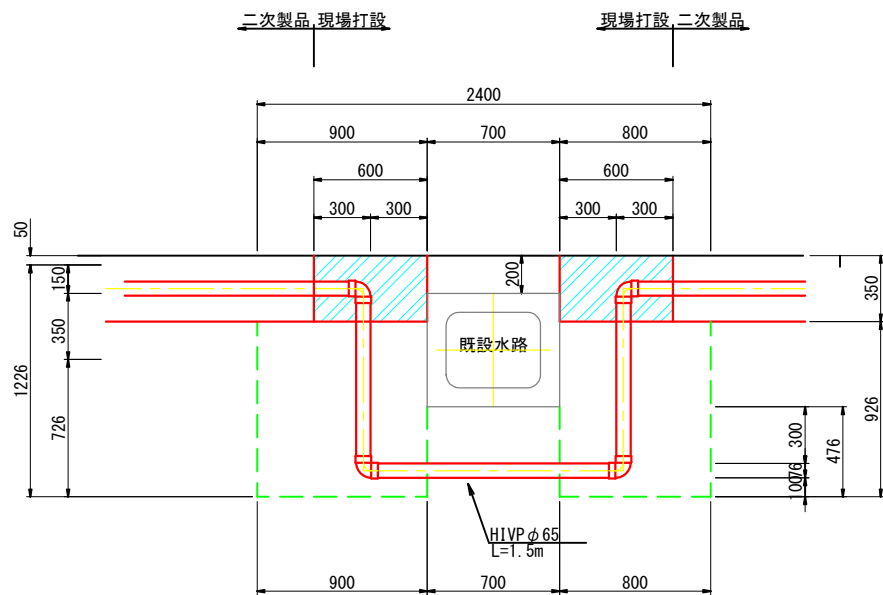
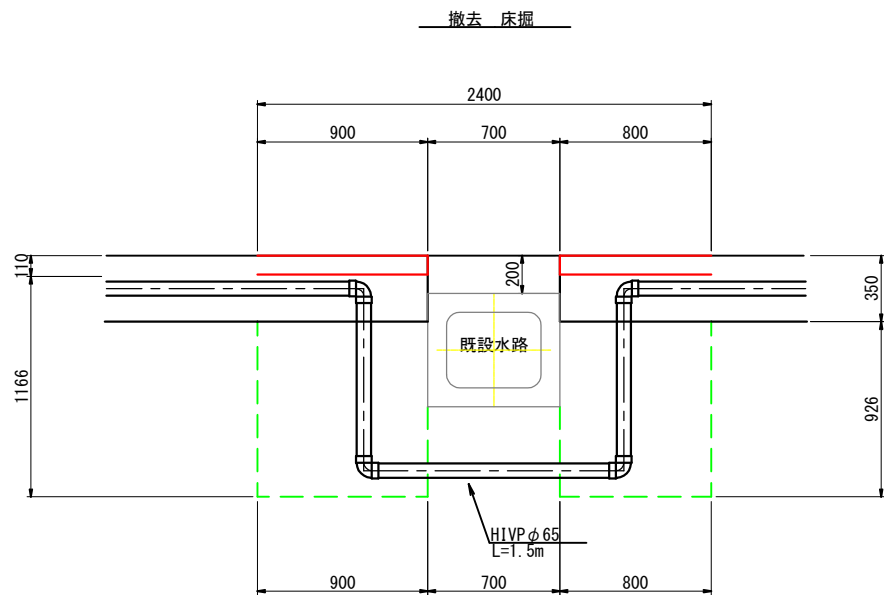
覆工板工 数量計算書				1箇所当り
種別	細別	計算式	単位	数量
敷鉄板	22 x 914 x 1829	2.0	枚	2.0
角材	松 30 x 90 x 3000	$0.03 \times 0.09 \times (0.914 + 1.829 - 0.09 \times 2) \times 2$	m <sup>3</sup>	0.01
細粒度アスコン 5F	平均厚 t=2.6cm	$(0.914 + 1.0) \times (3.658 + 1.0) - (0.914 \times 3.658)$	m <sup>2</sup>	5.57

1本当り重量		重量
① D10	$W=0.490 \times 0.560=0.274$	$W=0.274 \times 4=1.096$
② D13	$W=0.050 \times 0.995=0.050$	$W=0.050 \times 2=0.100$
	$W=0.180 \times 0.995=0.179$	$W=0.179 \times 2=0.358$
	$W=0.490 \times 0.995=0.488$	$W=0.488 \times 2=0.976$
③ D10	$W=0.880 \times 0.560=0.493$	$W=0.493 \times 5=2.465$
④ D10	$W=0.270 \times 0.560=0.151$	$W=0.151 \times 5=0.755$
計		D10 4.316 kg D13 1.434 kg

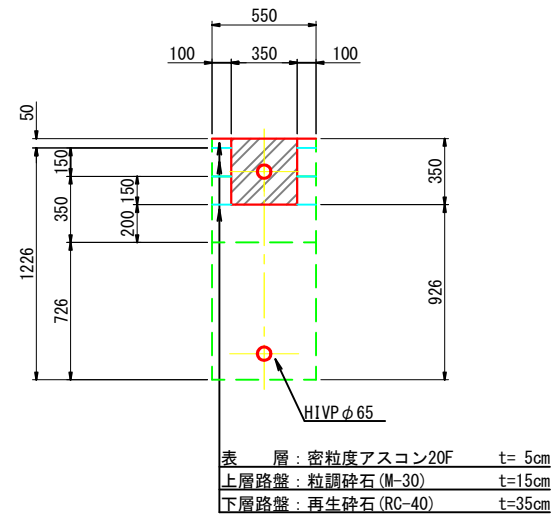
令和7年度	
工事名	市道吉原高坂線消雪配管(市1)更新工事(3工区)
路線名	市道吉原高坂線
箇所	能美市福島町 地内
図名	下越工(3)詳細図
縮尺	S=1:20
図面番号	9 / 10
能美市	

下越工(4)詳細図  
S=1:20

側面図  
S=1:20

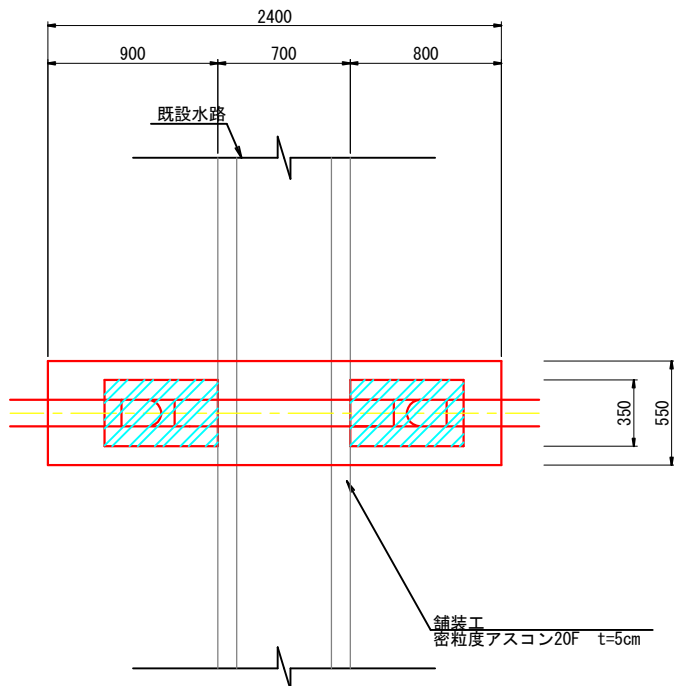


断面図

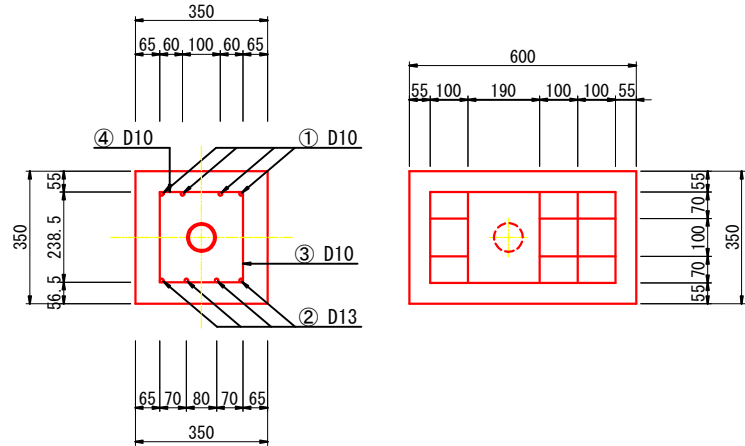


材料表		一箇所当り	
名称	規格	計算	数量
90° エルボ	φ65		4 個
耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管	φ65	1.2×2+1.5	3.9 m

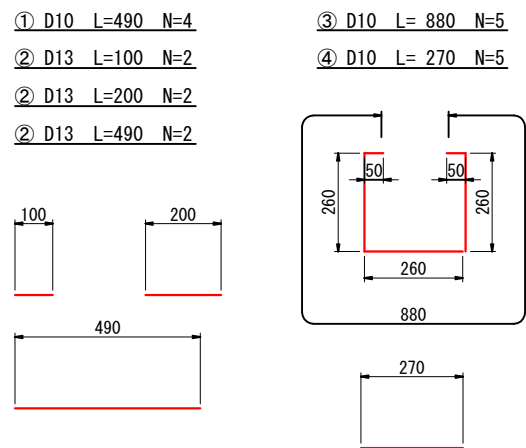
平面図  
S=1:20



配筋図  
S=1:10

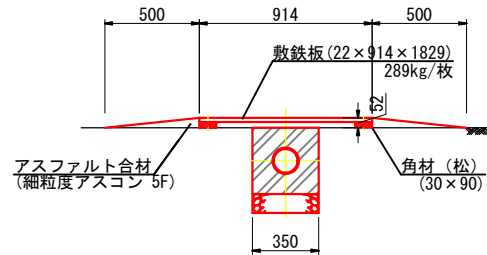


加工図  
S=1:10



1本当り重量		重量
① D10	W=0.490×0.560=0.274	W=0.274×4=1.096
② D13	W=0.100×0.995=0.100	W=0.100×2=0.200
	W=0.200×0.995=0.199	W=0.199×2=0.398
	W=0.490×0.995=0.488	W=0.488×2=0.976
③ D10	W=0.880×0.560=0.493	W=0.493×5=2.465
④ D10	W=0.270×0.560=0.151	W=0.151×5=0.755
計		D10 4.316 kg D13 1.574 kg

覆工板工  
S=1:10



覆工板工 数量計算書		1箇所当り	
種別	細別	計算式	単位 数量
敷鉄板	22×914×1829	2.0	枚 2.0
角材	松 30×90×3000	0.03×0.09×(0.914+1.829-0.09×2)×2	m <sup>3</sup> 0.01
細粒度アスコン 5F	平均厚 t=2.6cm	(0.914+1.0)×(3.658+1.0)-(0.914×3.658)	m <sup>2</sup> 5.57

令和7年度	
工事名	市道吉原高坂線消雪配管(市1)更新工事(3工区)
路線名	市道吉原高坂線
箇所	能美市福島町 地内
図名	下越工(4)詳細図
縮尺	S=1:20
図面番号	10 / 10
能美市	